

佐賀偉人伝

幕末明治期に活躍した佐賀の人物を紹介するシリーズ
全15冊(予定) 毎年度3冊程度×5ヶ年
A5判・112頁

平成25年度

かれらは未来を信じた、そして切りひらいた



竹画を得意とした草場佩川の雪中竹図／多久市郷土資料館蔵

納富介次郎

のうどみかいじろう

三好信浩 広島大学名誉教授

小城に生まれた納富介次郎は、日本の工芸教育のパイオニアです。明治初年における海外視察の体験を生かし、日本の伝統工芸を輸出産業に発展させる方策を探求しました。金沢・高岡・高松・有田には「工芸」教育の学校を興し、自ら校長に就き人づくりに貢献しました。忘れかけられた異色の教育者の生涯を発掘します。

佐賀偉人伝 10 ISBN978-4-905172-09-3 平成25年10月刊予定

草場佩川

くさばはいせん

高橋博巳 金城学院大学教授

多久の東原岸舎で学んだ草場佩川は、二十代半ばにして朝鮮通信使の応接に関わり、その詩文や書画は通信使たちから絶賛されます。のちには弘道館の教授として、あるいは文人として全国に名をとどろかせました。より親密な東アジア間の関係が必要とされる現代にあって、美しい心の交流をたどっていきます。

佐賀偉人伝 11 ISBN978-4-905172-10-9 平成25年12月刊予定

副島種臣

そえじまたねおみ

森田朋子 中部大学教授
齋藤洋子 学習院女子大学講師

副島種臣は明治新国家の構想を描き、ことに外交において活躍し、また侍講として明治天皇の深い信頼を得ました。書家としても高く評価されています。本書は、世界から喝采を受けた外交での功績や、政府から注視された政治活動などを軸に、多くの知識人の尊敬を集めた、副島の巨大な姿を照らしていただきます。

佐賀偉人伝 12 ISBN978-4-905172-11-6 平成26年2月刊予定



佐賀偉人伝 08
辰野金吾
平成25年秋以降刊予定

佐賀偉人伝

幕末明治期に活躍した佐賀の人物を紹介するシリーズ
全15冊(予定) 毎年度3冊程度×5ヶ年
A5判・112頁



佐賀偉人伝 01 ISBN978-4-905172-00-0
鍋島直正 杉谷 昭

佐賀藩が近代化をすすめるにあたって強力なリーダーシップを発揮したのが第10代藩主鍋島直正です。鍋島直正が推進した“抜本的な改革”と“驚くべき挑戦”、さらに、刻々と変化する幕末の政治状況下における決断と動向にも迫ります。

佐賀偉人伝 06 ISBN978-4-905172-05-5
大木喬任 重松 優

大木喬任は、明治前期のわが国の制度づくりにたずさわり、とくに初代文部卿として近代的教育の確立に力を尽くしました。深く歴史に学び、経世家として評価された大木が、新しい時代へむけて抱いた構想と功績に切りこみます。

佐賀偉人伝 02 ISBN978-4-905172-01-7
大隈重信 島 善高

不屈の政治家として生涯を貫き、早稲田大学の創設者としても知られる大隈重信。わが国はじめての政党内閣を成立させた政治家としての足跡や、教育へむけた理念などを中心に、さまざまな分野での活躍についても紹介しています。

佐賀偉人伝 07 ISBN978-4-905172-06-2
江藤新平 星原大輔

江藤新平は、微禄の武士でありながら藩内で頭角を現わし、明治政府においては、司法や教育をはじめ日本のさまざまな制度づくりに活躍しました。本書は、江藤のさまざまな動きについて、綿密に追跡しながら明らかにしていきます。

佐賀偉人伝 03 ISBN978-4-905172-02-4
岡田三郎助 松本誠一

第1回文化勲章受章者である岡田三郎助は、美人画に独特の優美さをそなえ、「色彩の画家」と評されました。東京美術学校(現東京藝術大学)で教鞭を執り、帝国美術院会員、帝室技芸員として美術界を牽引。絵画作品のカラー図版も多数収録。

佐賀偉人伝 08 ISBN978-4-905172-07-9
辰野金吾 清水重敦・河上眞理

幕末唐津藩で生まれた辰野金吾は、東京駅や日本銀行を手がけるなど、明治期日本の西洋建築の第一人者です。本書は、辰野の足跡をたどり、ヨーロッパ留学時のスケッチブックを手がかりに、辰野の建築様式に新たな見解を提起します。

佐賀偉人伝 04 ISBN978-4-905172-03-1
平山醇左衛門 川副義敦

江戸末期に佐賀藩でいち早く導入された西洋砲術は、武雄領主・鍋島茂義の指揮のもと推進されました。その最前線にあって当時最新鋭の技術導入に奮闘し、めざましく活躍した平山醇左衛門は、突然の斬首という不可解な死を遂げました。

佐賀偉人伝 09 ISBN978-4-905172-08-6
佐野常民 國 雄行

佐野常民は日本赤十字の父として有名です。また、万国博覧会や内国勲業博覧会などの事業についても尽力しました。本書は、博覧会事業を通してうかがえる佐野の構想や業績を探ることにより、日本の近代化の一側面を描き出します。

佐賀偉人伝 05 ISBN978-4-905172-04-8
島 義勇 榎本洋介

島義勇は、明治初期に開拓判官として北海道に入り、札幌を中心として都市を建設するために尽力しました。新政府における開拓使設置の目的、初代長官に鍋島直正、判官に島を選任した背景、さらに島の苦難と取組みについて検証します。



電子書籍同時発行
価格：800円(税込)
対象端末：PC・iPad・iPhone・Android
電子書籍のご購入方法は、「佐賀偉人伝」ホームページ
(<http://sagajou.jp/sagaijinden/>) をご覧ください。

▼ご注文はお近くの書店または佐賀城本丸歴史館へ。佐賀城本丸歴史館からの購入で配送をご希望の場合は、別途、送料と振込手数料が必要です。

佐賀偉人伝						
08 辰野金吾	【 冊】	既刊	01 鍋島直正	(冊)	05 島 義勇	(冊)
10 納富介次郎	【 冊】		02 大隈重信	(冊)	06 大木喬任	(冊)
11 草場佩川	【 冊】		03 岡田三郎助	(冊)	07 江藤新平	(冊)
12 副島種臣	【 冊】		04 平山醇左衛門	(冊)	09 佐野常民	(冊)

上記内容を申し込みます。

ご住所 (〒 -)

お名前 (フリガナ)

お電話番号
() -

佐賀県立佐賀城本丸歴史館 〒840-0041 佐賀市城内 2-18-1 TEL 0952-41-7550 FAX 0952-28-0220
ホームページ <http://sagajou.jp/sagaijinden/> Eメール sagajou@pref.saga.lg.jp

取扱い店名 年 月 日